

第1回

和き・合い・愛
チャレンジキャンプ対象:知的障がいのある小学1年生から4年生
日時:6月18日(日)

自然体験活動や社会体験活動を通して、知的障がいのある児童・生徒の主体性・自立性・社会性を育みます。特に、高等部の生徒については、卒業後の進路を見据えた活動を行います。また、保護者や教員を対象に、進路や将来の生活に必要な情報を得たり、参加者同士で情報交換を行ったりする機会を提供します。

プログラム

| 9:30 | 10:00 | 10:15 | 10:45 | 12:00 | 13:00 | 13:30 | 14:00 |
|------|--------|---------|---------------------|---------|------------|---------------|-------|
| 受付 | はじまりの会 | アイスブレイク | 裏山ハイキング ※雨天時館内レク | お昼ごはん作り | 流しそ うめん | シャーベット づくり | おわりの会 |

【アイスブレイク】



参加者とボランティアとの緊張をほぐすために、アイスブレイクを行いました。アイスブレイクでは、子どもたちが取り組みやすいように、じゃんけんを使ったゲームを行いました。

【裏山ハイキング】



たけのこ広場からきずなの森に向かって歩きました。頂上では、シャキョウレンジャーが子どもたちを迎えてくれました。その後、きずなの森に行き、木の実集めやきずなの森プログラムをして、遊びました。

【お昼ごはん作り】



お昼ごはん作りでは、おにぎりを作りました。自分の食べられる量を考えて握り、一生懸命作りました。また、そうめんにのせる薬味を切ったりもしました。

【流しそうめん・シャーベットづくり】



当日は暑かったので、子どもたちは何度もそうめん流しにチャレンジして、食べていました。そうめん流し後は、氷とジュースを使って、簡単なシャーベットを作りました。氷とジュースを袋に入れて、振るだけでとてもおいしいお菓子が出来上がりました。

参加者の声(保護者の聞き取りより)

○(裏山ハイキングでは)最後まできちんと本人の力で登りきることができていたようでした。また、きずなの森では全力で遊んだようで、「とても疲れた」と言っていました。

○流しそうめんは行く前から楽しみにしていたことで、「たくさん取れたよ〜」「取れなくても最後はざるが置いてあってあるから大丈夫だった」と具体的に教えてくれとても楽しい様子でした。

